

# 三菱配電・制御機器 セールスとサービス

機種

集中自動検針(形名:B-AM)

## 集中自動検針システム仕様変更のお知らせ

ご愛用いただいております、集中自動検針システム(形名:B-AM)の仕様を下記のとおり変更しましたので、お知らせします。今後とも倍旧のご愛顧の程お願い申し上げます。

記

### 1. 適用機種

製品名	形名
検針コントローラ(モデルL)	B-AM500LX/B-AM1000LX
検針コントローラ(モデルS)	B-AM100SX(-H)/B-AM300SX(-H)/B-AM500SX(-H)

### 2. 変更内容

下記のとおり仕様を変更いたします。

(1) B-AM500LX/B-AM1000LX

#### ① 機器仕様

項目	変更前	変更後	
推奨動作環境	OS	Windows 98SE Windows Me Windows NT4.0 SP6a Windows 2000 Professional SP4 Windows XP(Home/Professional) SP2	Windows XP Professional SP3 Windows Vista Business SP2
	ブラウザ	Internet Explorer 5.5 / 6.0	Internet Explorer 6.0 SP3 / 7.0
	Java	Microsoft Java Version 5.00.3810 以上 (JDK1.1.4 互換、Sun Microsystems Java2)	JRE 1.6.0_17
計量状態異常時の警報接点出力	接点出力を行なう(固定)	設定により接点出力する/しないを可変	
PLC 出力機能	なし	毎正時の収集データ(メータ指示数、収集正常/異常)および設定値(検針桁数、計量乗率)を PLC のデバイスに出力する機能を追加	
製品バージョン	1.2.0	1.3.0	

#### ② 検針設定ソフトウェア(MNS-AMST1-A)仕様

項目	変更前	変更後	
推奨動作環境	OS	Windows 2000 SP4 Windows XP(Home/Professional) SP2	Windows XP Professional SP3 Windows Vista Business SP2
	Excel	2000 SP3 2002 SP3 2003 SP1	2003 SP3 2007 SP2
デフォルトのインストール先	C:¥Program Files¥Bamst1¥	C:¥Mitsubishi¥Bamst1¥	
警報接点出力	計量状態異常で接点出力を行なう(固定)	接点出力する/しないを設定可能 ※全点一括にて有/無選択	
PLC 出力機能	なし	PLC 出力関連の設定画面を追加	
テナント設定画面	1 メータ指定する毎にウィンドウ閉じる	複数メータを指定可能とする	
製品バージョン	1.3.0	1.4.0	

(2) B-AM100SX(-H) / B-AM300SX(-H) / B-AM500SX(-H)

① 機器仕様

項目		変更前	変更後
推奨動作環境※	OS	Windows 98SE Windows Me Windows NT4.0 SP6a Windows 2000 Professional SP4 Windows XP(Home/Professional) SP2	Windows XP Professional SP3 Windows Vista Business SP2
	ブラウザ	Internet Explorer 5.5 / 6.0	Internet Explorer 6.0 SP3 / 7.0
	Java	Microsoft Java Version 5.00.3810 以上 (JDK1.1.4 互換、Sun Microsystems Java2)	JRE 1.6.0_17
計量状態異常時の警報接点出力		接点出力を行なう(固定)	設定により接点出力する/しないを可変
製品バージョン		1.2.0	1.3.0

※B-AM100SX-H / B-AM300SX-H / B-AM500SX-H のみ該当

② 検針設定ソフトウェア(MNS-AMST1-A)仕様

項目		変更前	変更後
推奨動作環境	OS	Windows 2000 SP4 Windows XP(Home/Professional) SP2	Windows XP Professional SP3 Windows Vista Business SP2
	Excel	2000 SP3 2002 SP3 2003 SP1	2003 SP3 2007 SP2
デフォルトのインストール先		C:\Program Files\Bamst1¥	C:\Mitsubishi\Bamst1¥
警報接点出力		計量状態異常で接点出力を行なう(固定)	接点出力する/しないを設定可能 ※全点一括にて有/無選択
テナント設定画面		1 メータ指定する毎にウィンドウ閉じる	複数メータを指定可能とする
製品バージョン		1.3.0	1.4.0

注1: 計量状態異常時の警報接点出力、テナント設定画面、PLC 出力機能の詳細については、次ページの変更内容補足説明をご覧ください。

注2: すでにご使用いただいておりますお客様のバージョンアップについては有償対応となります。  
弊社支社、代理店まで別途ご相談ください。

3. 変更時期

2010年9月生産分より、順次変更します。

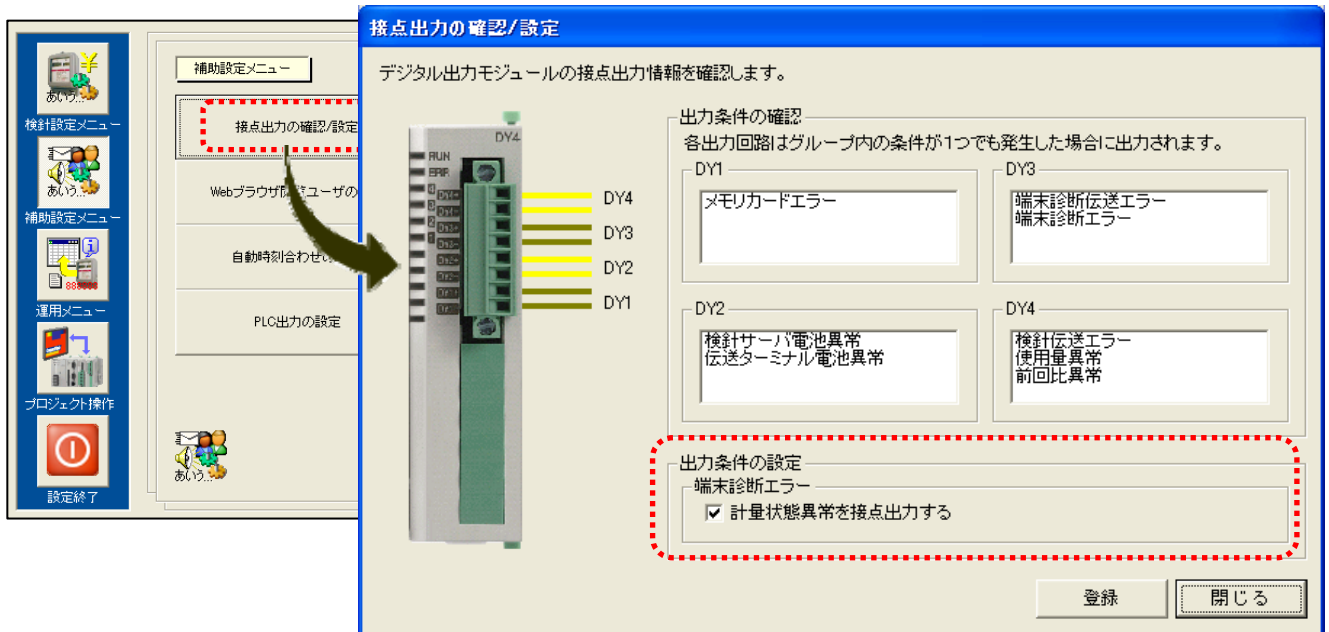
扱	A	日付	2010年7月	件名	集中自動検針システム 仕様変更のお知らせ
整理番号	山-943		三菱電機(株)福山製作所		

## 変更内容補足説明

### (1) 計量状態異常時の警報接点出力について

集中自動検針システムには、電子式電力量計の逆電流検出により、端末診断時に計量状態異常のエラーとして検出し、接点を出力する機能があります。

立上げ工事時の結線ミス、運用中の断線等を発見する機能としてご使用いただけますが、エレベータ等の回生が発生する回路など、結線が正常でも逆電流が発生する場合には、本機能により接点出力しないように設定できます。

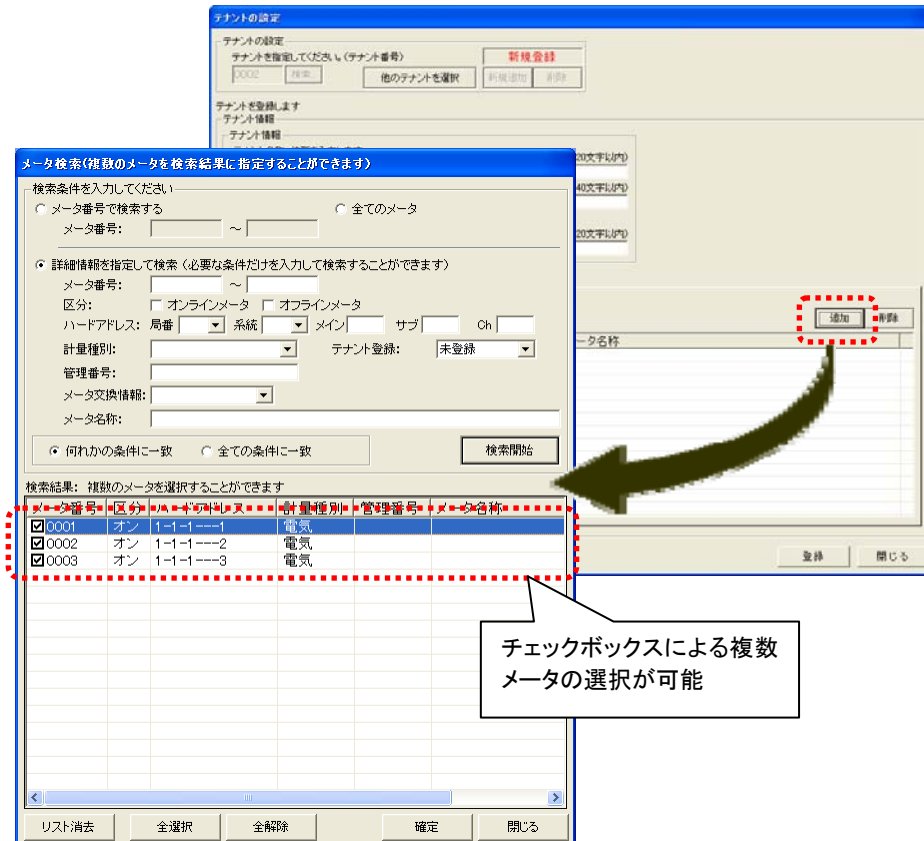


注: 接点出力しないように設定しても、イベントログには記録します。

また、端末診断エラーのメール通報を設定している場合は、メール通報も行います。

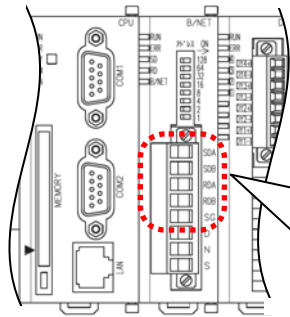
### (2) テナント設定画面について

テナントの保有メータを設定する際に、一度に複数のメータを選択できるようになりました。



### (3) MELSEC シーケンサへの検針データ出力機能について

新たに MELSEC シーケンサへのデータ出力機能を実装しました。  
MELSEC シーケンサを利用した外部システムにて、データの利用が可能になります。



伝送仕様	RS-485 通信(4線式) MELSEC コミュニケーションプロトコル(形式 4)
接続可能台数	1 台
出力データ	毎正時の収集データ(メータ指示数、データ収集の正常・異常)および設定値(検針桁数、計量乗率)
出力デバイス	D000000~D008191
出力周期	1 時間に 1 回(固定)
出カタイミング	毎正時のデータ収集後

※B-AM1000LX の場合、系統1側のみ出力します。

B-AM500LX、B-AM1000LX の  
検針設定ソフトウェアの補助設  
定メニューに、  
『PLC 出力の設定』  
が追加されました。



**PLC 出力の設定**

データ出力の設定  
 データ出力する  
 相手局番: 0  
 データ出力先頭デバイス: D|000000

デバイス	項目
D000000	コントロールデバイス
D000001	データ収集日時
D000002	年
D000003	月
D000004	日
D000005	メータ指示数
D000006	下位
	上位
D002003	メータ指示数
D002004	下位
	上位

メータ指示数はメータ番号の昇順で出力します。

付加情報出力の設定  
 ステータス(収集正常/異常)を出力する  
 ステータス出力先頭デバイス: D|003000

デバイス	項目
D003000	ステータス
D003062	ステータス

検針桁数を出力する  
 検針桁数出力先頭デバイス: D|004000

デバイス	項目
D004000	検針桁数
D004249	検針桁数

計量乗率を出力する  
 計量乗率出力先頭デバイス: D|005000

デバイス	項目
D005000	計量乗率
D005249	計量乗率

※使用可能なデバイスの範囲は D000000 ~ D008191 です。

登録 閉じる

※ コントロールデバイスは、PLC 側でデータを取り込むときの確認に使用します。  
データ出力前に“0”(書き込み中)となり、  
すべてのデータ(データ収集日時、メータ指示数、ステータス、検針桁数、計量乗率)出力完了後  
に“1”(書き込み完了)となります。

設定ソフトウェアで データ出力する に設定すると、検針サーバの Web 画面に『PLC 出力』の画面  
を表示できるようになります。

**メンテナンス**

設定内容一覧	手動台帳更新	端末診断
オフライン入力	台帳復旧	時計設定
手動検針	検針データ編集	システム警報

各種メンテナンスの内容を表示・実行します

PLC出力

設定ソフトウェアで  
設定した内容を確認  
できます

**PLC出力**

PLC出力設定一覧

項目	内容
相手局番	0
データ出力有無	出力する
データ出力先頭デバイス	D000000
ステータス出力有無	出力する
ステータス出力先頭デバイス	D003000
検針桁数出力有無	出力する
検針桁数出力先頭デバイス	D004000
計量乗率出力有無	出力する
計量乗率出力先頭デバイス	D005000

手動出力実行

PLC出力

PLCへデータ出力します。よろしいですか?

PLC へのデータ出力は 1 時間に 1 回、毎正時のデータ収集後で  
すが、画面上で『手動出力実行』を押下することにより、前回正時  
に収集したデータを PLC に出力することも可能です。